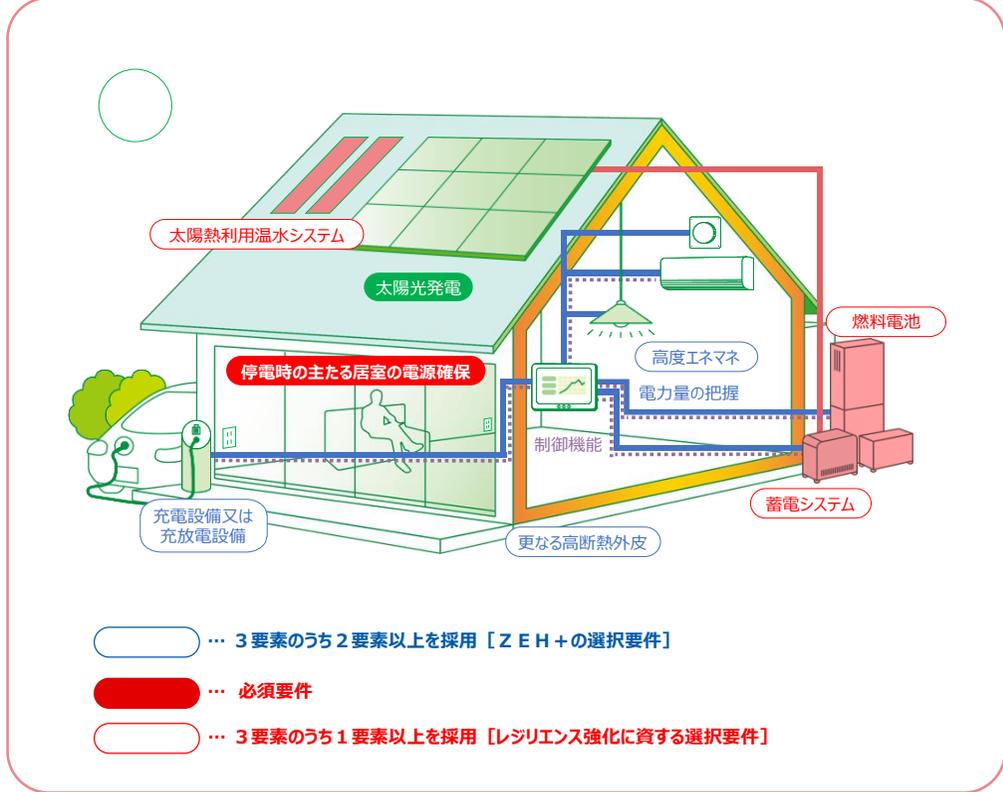


# 本事業と平成31年度ZEH+R強化事業の要点比較表

	令和元年度補正	平成31年度
補助対象となる事業者	新築戸建住宅の建築主、 新築戸建売住宅の購入予定者となる個人、 既存戸建住宅の所有者となる個人	
補助対象となる住宅	専用住宅など5つの条件を満たすもの	
申請する住宅に関連できるZEHビルダー/プランナー	SIIに登録されたZEHビルダー/プランナー ※H28年度からH30年度に登録を受けたZEHビルダー/プランナーは、実績報告書を提出すること	
補助金事業の主要素 交付要件の主なポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ZEH+に係る要件を全て満たすこと</li> <li>・停電時に、主たる居室で電源を確保できること</li> <li>・レジリエンス強化のため下記①～③のうち1つ以上を導入すること</li> <li>①蓄電システム</li> <li>②自立制御電源を確保した太陽熱利用温水システム</li> <li>③停電自立型燃料電池</li> <li>・請負会社等から引渡しを受ける際にレジリエンス機能の説明や訓練等を受けること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ZEH+に係る要件を全て満たすこと</li> <li>・停電時に、主たる居室で電源を確保できること</li> <li>・レジリエンス強化のため下記①②のいずれか又は両方を導入すること</li> <li>①蓄電システム</li> <li>②自立制御電源を確保した太陽熱利用温水システム</li> <li>・請負会社等から引渡しを受ける際にレジリエンス機能の説明や訓練等を受けること</li> </ul>
補助対象住宅の補助額	一戸あたり 定額 1 1 5 万円	一戸あたり 定額 1 2 5 万円
追加設備の補助額	<p>&lt;①蓄電システム&gt; 初期実効容量 1 kWhあたり2万円 (補助対象経費の1/3又は20万円のいずれか低い額)</p> <p>&lt;②太陽熱利用温水システム&gt; ・液体式システム パネル面積4㎡以上：17万円 ・空気式システム パネル面積1.2㎡以上：6.0万円</p> <p>&lt;③停電自立型燃料電池&gt; 定額4万円～11万円 ※仕様等により3万円加算</p>	<p>&lt;①蓄電システム&gt; 初期実効容量 1 kWhあたり2万円 (補助対象経費の1/3又は30万円のいずれか低い額)</p> <p>&lt;②太陽熱利用温水システム&gt; ・液体式システム パネル面積4㎡以上：17万円 ・空気式システム パネル面積1.2㎡以上：6.0万円</p>
手続代行者申請	可	
公募方法	先着方式	個別申請方式

## ZEH+Rの概念図



**本事業の詳細は、公募要領をご覧ください**

**「令和元年度補正 ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスを活用したレジリエンス強化事業費補助金のうちZEH+R強化事業」**

[https://sii.or.jp/zeh\\_plus\\_r01r/](https://sii.or.jp/zeh_plus_r01r/)

TEL 03-5565-4081 【受付時間】 平日 10:00～17:00